

ゴキブリ、トコジラミ、イエダニ、ノミなど
衛生害虫の駆除に！

業務用カルバメート系殺虫剤

マイティジャガー®

第2類医薬品

油剤

獣を放つ

暗闇に



衛生害虫への高い殺虫効果を備えたカルバメート系殺虫剤



クロゴキブリ

成虫 ● 体長: 25~35mm



成虫は光沢のある黒褐色をしていて、大きな翅で飛ぶことができる。体長より長い触覚を持つ1~3齢幼虫は全体が黒色で、触覚先端と中胸背面、第2腹節の両端が白く、斑点があるように見える。その後、脱皮で斑点は消え、赤褐色になる。雌は交尾から10日程で黒褐色の卵鞘を産み、卵鞘の中には22~26個の卵がある。卵鞘は殻に覆われ、薬剤が効きにくいので、潰すなどして駆除をする。昼間は物陰に潜み、夜間行動するが、触角で壁面を検知しながら歩くため、壁際の床面に通り道がある。



若齢幼虫 ● 体長: 4mm~



中齢幼虫



卵鞘 ● 長さ: 約12mm

ワモンゴキブリ

成虫 ● 体長: 35~45mm



日本の屋内性ゴキブリとしては最も大型。光沢があり、やや赤みがかった褐色をしており、前胸背には淡黄褐色の環状紋がある。幼虫は全体が赤褐色だが、若齢期は淡色で、成長するにしたがって赤褐色が濃くなり、環状紋もはっきりしてくる。1卵鞘から12~16頭が孵化する。日本では九州南部や沖縄などの熱帯地域に多く分布していたが、ビルの暖房設備の増加などの影響で日本中で見られる。5~10月に活動が活発になるが、20℃以上の暖かい場所では1年中見られる。



若齢幼虫



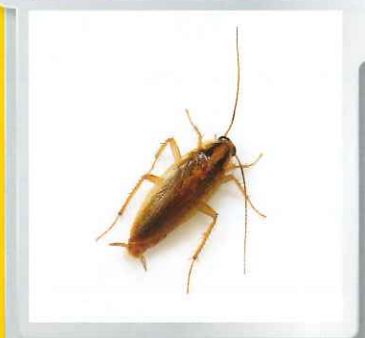
中齢幼虫



卵鞘 ● 長さ: 8mm

チャバネゴキブリ

成虫 ● 体長: 10~15mm



成虫は全体が赤褐色、翅は黄褐色。前胸背に2本の黒い条紋が縦に走っている。幼虫は体の縁と中央は黄褐色で、それ以外は黒色をしている。卵鞘は長さ7~8mmで細長く、プラスチックのように見え、30~40個の卵が入っている。寒さに弱いが、厨房など20℃以上ある室内では1年中活動する。特に食品などの残渣のある場所では、爆発的に増加する。夜間に行動することが多く、昼間は物陰に潜伏。潜伏場所で群れを作る習性があり、特に若令幼虫ほど集合性が高い。



若齢幼虫 ● 体長: 3mm~



中齢幼虫



成虫♀と卵鞘

ヤマトゴキブリ

成虫♂ ● 体長: 約25mm



クロゴキブリに似ているが、成虫は黒褐色で光沢がなく、扁平。前胸背に不規則なデコボコがある。♂成虫は、体長25mm前後。脇腹部末端をこえるくらいの長い翅がある。♀成虫は体長20mm前後で、翅が短かく、前翅が腹節の中央部付近までしかない。幼虫は、クロゴキブリのように白い斑点がなく、若齢期には、体色はやや黄褐色を帯び、中齢から高齢にかけて黒褐色を帯びようになる。卵鞘もクロゴキブリに似ているが、若干短く、孵化個体も10~16と少ない。



成虫♀ ● 体長: 約20mm



幼虫



卵鞘 ● 長さ: 8~9mm

トコジラミ (ナンキンムシ)

成虫 ● 体長: 5~8mm



体は円盤状、背腹は扁平で茶褐色。「シラミ」と名付けられているが、カメムシの仲間、後脚の基部にある臭腺から油臭い悪臭を出す。昼間は部屋の壁や柱の割れ目、家具類の隙間、木製ベッドの裏などに潜伏し、夜間になると徘徊して就寝中のヒトなどを吸血。刺されると激しいかゆみを伴い、発熱を引き起こす場合もある。吸血された血は大部分が糞として排出されるため、潜伏場所の周囲では排泄物による黒褐色の汚点が多く見られる。活動期間は6~9月だが、空調設備が整った暖かい場所では一年中見られる。



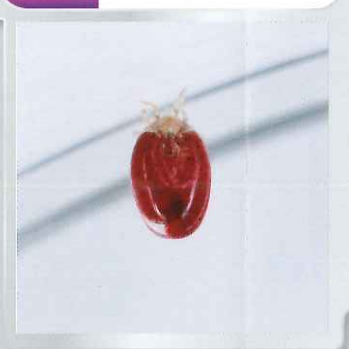
若齢幼虫 ● 体長: 1.5mm~



排泄物の汚れ

イエダニ

成虫 ● 体長: 0.6~1.0mm



未吸血時は0.7~1.0mmの楕円形白色だが、吸血すると1~1.3mmにも膨らみ、赤黒い色を呈する。肉眼でも観察できるぐらいの大きさで、特に吸血後の赤や黒いダニは徘徊している姿が見られる。刺されると、激しいかゆみを伴う赤い発疹が、へそ周辺部や腋の下などにできる。本来の宿主はネズミで、ネズミの巣の中で生活するが、宿主が死んだり、巣内で大発生すると周辺へ這い出してくる。雌は吸血後、宿主から離れ、20個程度の卵を産む。一般住宅ではネズミが減ったため、被害は減少しているが、繁華街や倉庫、食堂、劇場、学校、オフィスなどでは被害が報告されている。夏季に発生が多い。

ノミ

成虫 ● 体長: 1.0~3.5mm



人やイヌ、ネコに寄生して吸血する。成虫は未吸血時は左右に扁平だが、吸血をすると丸く膨らむ。跳躍力に優れており、20cm以上跳び上がることができる。ネコやイヌの体に直径約0.5mm、楕円球形乳白色の卵を産み付けるが、卵は高温に弱いので、体の上で発育できず、畳や床下のゴミの間などに落下してそこで孵化して育つ。幼虫はウジ虫型をしており吸血はせず、床板の継ぎ目、畳の隙間、カーペットの下、寝具、ペットの寝床などに潜伏し、成虫の糞やフケ等を食べて育つ。発生時期は、1~3月頃を除き、年中発生し、特に7~9月に多い。

上手な使い方

使用場所

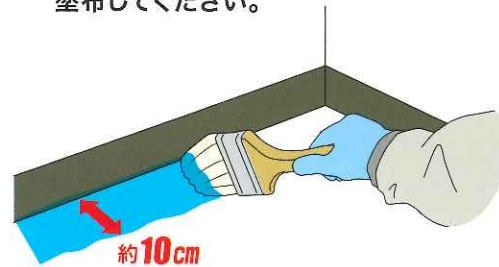
- ◎調理台の内部の隅々、流し、コンロ台、戸棚の引出し、床、壁、その他ゴキブリの生息又は歩きまわる場所
- ◎トコジラミ(ナンキンムシ)、イエダニ、ノミの生息又は歩きまわる場所

用法・用量



ハケで塗る場合

帯状に約10cm巾に塗布してください。

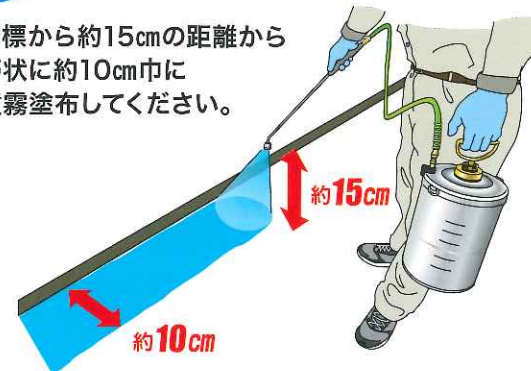


- ◎塗布は日常手のふれないところにしてください。
- ◎塗布基準は巾10cm、長さ1mに対して7.5～10mlです。(1㎡当たり75～100mlです。)

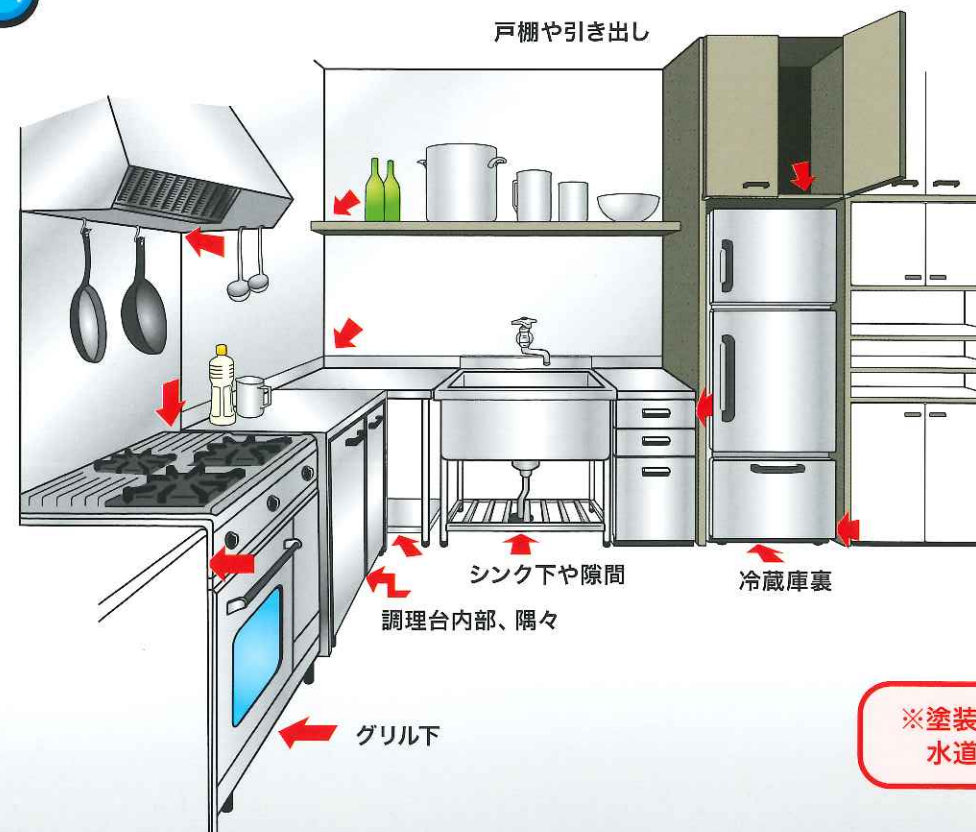


噴霧器を用いる場合

目標から約15cmの距離から帯状に約10cm巾に噴霧塗布してください。



ゴキブリの潜伏場所



特長

●カルバメート系のプロポクスルを有効成分として含有します。

●ゴキブリ、トコジラミ(ナンキンムシ)、イエダニ、ノミなどの衛生害虫に対して高い殺虫効果があります。

●ピレスロイド抵抗性トコジラミに対する高い致死効果があります。



イエダニの潜伏場所

カーペット、畳、寝具、カーテン、布製のソファ、ぬいぐるみなど

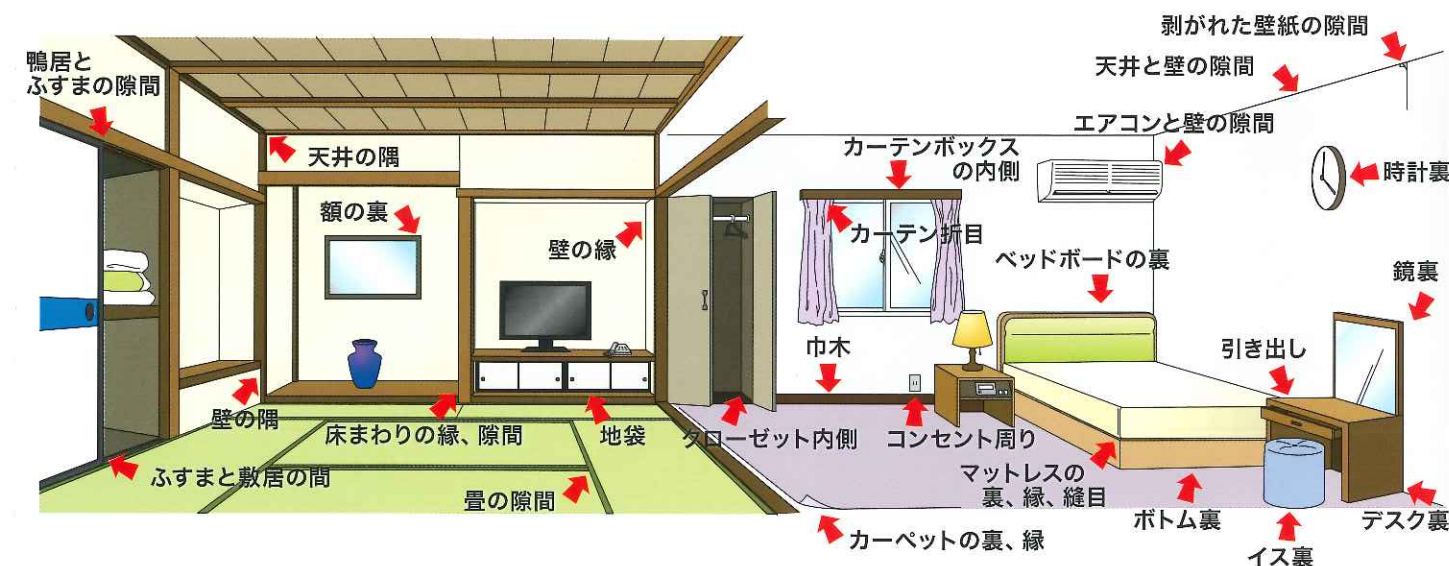


ノミの潜伏場所

床板の継ぎ目、畳の隙間、部屋の隅、カーペットの下、寝具など



トコジラミ(ナンキンムシ)の潜伏場所



※塗装面やプラスチック、石材、漆喰、白木などに薬剤が付着すると変色・変形する場合がありますので、かからないように注意してください。水道配管などにかかった場合はすぐ洗ってください。また、薬剤が植物にかかると枯れることがあるので、注意して使用してください。

業務用カルバメート系殺虫剤

マイティジャガー®

第2類医薬品

有効成分：プロボクスル…1%
包 装：40缶×2

油剤

効能・効果

ゴキブリ、トコジラミ（ナンキンムシ）、イエダニ、ノミの駆除

用法・用量

- ◎調理台の内部の隅々、流し、コンロ台、戸棚の引出し、床、壁、その他ゴキブリの生息又は歩きまわる場所、またトコジラミ（ナンキンムシ）、イエダニ、ノミの生息又は歩きまわる場所へ、ハケで帯状に約10cm巾に塗布してください。
- ◎噴霧器を用いる場合は、目標から約15cmの距離から帯状に約10cm巾に噴霧塗布してください。塗布は日常手のふれないところにしてください。
- ◎塗布基準は巾10cm、長さ1mに対して7.5～10mLです。（1㎡当たり75～100mLです。）



使用上の注意

【してはいけないこと】（守らないと副作用・事故がおこりやすくなります。）

- ①薬剤を口や目に入れないでください。
- ②使用するとき以外は、薬剤を分取しないでください。
- ③分取するときは、殺虫剤と明記した専用の容器を使用し、食品用の容器や誤用の恐れのある容器に入れないでください。また小分け配布をしないでください。

【相談すること】

万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合や、薬剤の使用により頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐気、気分が悪くなった場合などには、直ちに使用を中止し、清浄な空気のある場所で安静にして、医師の診療を受けてください。医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称、成分名、症状、被爆状況について出来るだけ詳細に医師へ告げてください。

【使用に際しての注意】

- ①使用前に必ずラベルをよく読み、十分理解した上で使用してください。
- ②定められた効能・効果に従い、用法・用量を厳守して使用してください。
- ③薬剤によってアレルギー症状やカブレなどを起こしやすい特異体質の人は、薬剤の処理作業には従事しないでください。
- ④病人、特異体質者、妊婦、乳幼児などは、薬剤の影響のない場所に移動させてください。
- ⑤環境を汚染しないように乱用を避けてください。また、養殖池、井戸地下水などを汚染する恐れのある場所、蜜蜂、蚕（桑）、水棲動物などに被害を及ぼす恐れのある場所では使用しないでください。
- ⑥食品、食器、飼料、おもちゃ、寝具、衣類、愛玩動物、観賞魚、植物、貴重品、美術品、楽器、電化製品などは、あらかじめ他へ移すか、あるいは格納し、薬剤がかからないようにしてください。
- ⑦保護具（長袖の作業衣、作業帽、保護メガネ、保護マスク、保護靴、ゴム手袋など）及び使用する機械器具は、あらかじめよく点検整備してください。
- ⑧使用に際しては、必要量だけを分取し、その都度使い切ってください。
- ⑨本剤と他の薬剤とを混合したり、加熱したりしないでください。
- ⑩塗装面やプラスチック、石材、漆喰、白木などに薬剤が付着した場合は変色・変形する場合があるので、覆いなどの処理をして薬剤がかからないようにしてください。水道配管などにかかった場合はすぐ洗ってください。また、薬剤が植物にかかると枯れることがあるので、よく注意して使用してください。
- ⑪本剤は引火性があるので、火気のある場所では使用しないでください。また、電気火花が発生しそうなところでは電源を切ってから使用してください。

【使用中又は使用後の注意】

- ①使用に際しては、保護具を必ず着用し、身体露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意してください。
- ②屋内など通気の悪い場所での作業では、十分換気するよう配慮し、処理後は必ず換気してください。

注意—人体に使用しないこと

- ③薬剤の分取、散布中は喫煙、飲食をしないでください。使用中又は使用後にトイレに行くときは、手や顔をよく洗ってから行ってください。
- ④使用後は必ず手や指などを石けんと水でよく洗ってください。また、使用中に薬剤が皮膚に付いたときは、直ちに石けんと水でよく洗ってください。万一、薬剤が口、目などに入ったときは、直ちに水でよく洗い流してください。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えてください。また、必要に応じて、医師の診療を受けてください。
- ⑤作業時の衣類は、他の衣類と区別して洗濯し、保護具も洗剤でよく洗ってください。薬剤処理に用いた機械器具類もよく洗ってください。
- ⑥使用済みの空容器などは、石けん水でよく洗い、小児が手に触れないようにするとともに、他に転用しないでください。汚染した器物や洗浄液は作業現場から持ち帰り、河川、湖沼下水道などの水系や、地下水を汚染する恐れのある場所には捨てないでください。

【保管上の注意】

- ①薬剤は、他の容器に移し替えて保管しないでください。
- ②使用後に残った薬剤は、ラベル表示のある元の容器に密封し、他のものと区別して保管してください。
- ③保管場所は、食品、食器、飼料などと区別し、小児の手の届かない所で、直射日光が当たらない乾燥した涼しい場所にしてください。
- ④缶のサビを防ぐため、水周りや湿気の多い場所に置かないでください。
- ⑤暖房機器（ファンヒーターなど）の周囲は、温度が上がり、缶が変形したり引火する危険があるので置かないでください。

【その他の注意】

- ①漏洩した場合には、次のように処置してください。
 - 1) 吸収性の媒体、例えば砂、軽石、ボロ布、オガズなどに吸着させ、広がりや阻止して回収してください。
 - 2) 火災の危険が生じた場合には、すべての火元を止め、火災の誘発を防止する処置を講じてください。
 - 3) 漏洩した薬剤が井戸、池、河川などの水系に流入した場合は、直ちに警察又は保健所に届けてください。
- ②火災事故の場合には次のように処置してください。
 - 1) 火災の拡大を軽減する最大の処置を講じてください。
 - 2) 薬剤が燃焼すると有害なガスが発生する恐れがあるので人を避難させてください。

第二石油類・灯油・ノルマルプロパノール
危険等級Ⅲ・火気厳禁・40

■製品に関するお問い合わせ

TEL (03) 5925-7354
(9:30～17:30、土、日、祝日を除く)

■中毒時の緊急連絡先

：つくば中毒110番
TEL (029) 852-9999
(9:00-21:00、年中無休)

＜製造販売元＞

住商アグロインターナショナル株式会社

東京都中央区晴海一丁目8番12号